

ひんぴんうさぎ④

H29.04.28

入園・進級おめでとうございます!!

うさぎ組は、新しいお友達を3名迎え、男の子4名、女の子9名の13名でスタートしました。早いもので新年度が始まって1ヶ月が経とうとしています。この1年間、ひんぴん跳ねまわるうさぎのように、元気いっぱい仲良く過ごし、



保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を喜び、見守っていきたくと思います。どうぞ、1年間よろしくお願ひ致します。

うさぎ組担任 福原愛加・松岡渚・伊藤ひさ子

4月の様子

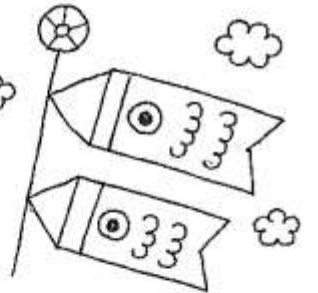
うさぎ組がスタートした当初は、新しい部屋・環境に戸惑い、涙も見られましたが、少しずつ慣れていきました。今では部屋や園庭で好きな遊びを見つけ、元気に遊んでいます。また、「〇〇ちゃん」「〇〇くん」とお友達の名前を呼び合う姿も見られます。

朝の歌の時間には、身体を揺らしながら元気にニコニコで歌う姿があり、「もう一回!」とお気に入りの歌を何度も歌います。ピアノにも興味を示し、保育者の横で少し音を鳴らしてみたりして楽しんでいきます。

うさぎ組になったということで、身の回りのことを自分でできるようにしています。登園してカバンの中から連絡ノートやコップを出したり、給食時には自分でスプーンやおはしを出し入れしたりと、保育者に手伝ってもらいながら少しずつ自分でできるように頑張っています。



こいのぼり制作をしました。女の子のこいのぼり作りは、キラキラのテープに興味津々で目を輝かせながらテープを貼っていき、「あか!」「しろ!」とテープの色を言ったり、「ホタッ!」と言いながら貼ったり、意欲的に楽しんでいました。男の子のこいのぼり作りは、マジックでなぐり描きをしました。ぐるりとつながった丸を描くことができたり、好きな色でたくさん絵を描きました。にぎやかな可愛いこいのぼりができました。5月2日に持ち帰ります。飾って頂けると子どもたちも喜びます。



※日頃の様子のコマエ毎月紹介していきます。

慣らし保育が始まり、新入園児のAちゃんが新しい環境への不安から泣いていました。その時、ホールからお集まりの歌が聞こえてきました。すると、Aちゃんはピタッと泣き止みました。うさぎ組でも同じ歌を歌ってみると、笑顔で手拍子をし始めました。この日から、他のお友達も「今日もしたい!!」と言うようになり、毎日の恒例になりました。みんなごとくも上手に歌ってくれます。

いつものような様子をお見せできないかもしれませんが、保育参観でも歌いますので、楽しみにしていて下さい!!



おねがい

連絡ノートが未記入のご家庭があります。お家での様子を少しでも伝えて頂き、体調の変化にいち早く気付いたり、一人一人の子どもたちの保育に役立てていきたいのでよろしくお願い致します。

おしらせ

先日お知らせしました通り、5月24日(水)10時より、保育参観があります。たくさんの方の参加をお待ちしております。

